

## 7. 眼の疾患

### 文献

鶴浩幸、北小路博司. 鍼刺激が矯正視力と眼精疲労および心拍数に与える影響. 東方医学, 2011; 26(4): 11-16. 医中誌 Web ID: 2011233180

#### 1. 目的

鍼刺激の視力、眼疲労、心拍数への影響の評価

#### 2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (クロスオーバー) (RCT cross-over)

#### 3. セッティング

明治鍼灸大学、京都、日本

#### 4. 参加者

日頃から疲れ目を感じ、屈折異常以外に特別な疾患を持たない成人ボランティア 7 名  
14 眼 (平均年齢 22.9±1.0 歳)

#### 5. 介入

- Arm 1: 経穴鍼刺激群 7 名。鍼灸針 (直径 0.16mm、セイリン社製) を合谷穴 (LI-4)、攢竹穴 (BL-2)、太陽穴 (EX-HN5) に 5mm の深さまで刺入した後、10 分間置鍼。
- Arm 2: シヤム経穴鍼刺激群 7 名。鍼灸針 (直径 0.16mm、セイリン社製) を合谷穴 (LI-4) 外方 5cm、攢竹穴 (BL-2) 上方 5cm、太陽穴 (EX-HN5) 上方 5cm に 5mm の深さまで刺入した後、10 分間置鍼。
- Arm 3: 偽鍼群 7 名。合谷穴 (LI-4)、攢竹穴 (BL-2)、太陽穴 (EX-HN5) に鍼管のみをあて鍼管上部を数回タッピングし、その後 10 分間安静。

#### 6. 主なアウトカム評価項目

ランドルト環を用いた自覚的視力検査による矯正視力、眼疲労の程度に対する Visual analogue scale (VAS)、心拍数 (beats/min)。

#### 7. 主な結果

矯正視力の前後比較より、経穴鍼刺激群のみ有意に向上した ( $P<0.01$ )。VAS の前後比較より、経穴鍼刺激群 ( $P<0.05$ )、シヤム経穴刺激群 ( $P<0.01$ ) で有意に改善した。心拍数の前後比較より、経穴鍼刺激群 ( $P<0.01$ )、シヤム経穴刺激群 ( $P<0.05$ ) で有意に減少した。群間比較については記載されていなかった。

#### 8. 結論

鍼刺激により視力は向上し、眼疲労は軽減し、心拍数は減少する。

#### 9. 鍼灸医学的言及

鍼刺激により視力が向上するメカニズムの一つとして、縮瞳作用が考えられる。また疲れ目の軽減には眼循環の改善が関連している。

#### 10. 論文中の安全性評価

記載なし。

#### 11. Abstractor のコメント

本研究は視力改善および眼精疲労軽減に対する鍼治療の有効性を偽鍼との比較によって検証した貴重な研究発表である。経穴鍼刺激群においてのみ有意に視力改善がみられた結果からは経穴の特性および適切な刺激方法を議論するうえで重要な知見が得られたと言える。しかしながら、今回の視力改善値が臨床的にどれほどの意味を持ちうるのかが明白になっていない。従って効果量を算出し、統計学的のみならず臨床的な有効性が示されることを期待する。

#### 12. Abstractor and date

保坂政嘉、大川祐世 2016.10.2